

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月25日

計画の名称	横浜港における高潮・津波対策整備計画（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横浜市												
計画の目標	横浜港において、津波・高潮からの浸水被害を防ぐため海岸保全施設の整備を行い、就業者をはじめとする人命や財産の安全を確保する。 海岸保全施設の整備により、災害時でも重要な機能を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9,459	A	9,459	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)
1	大黒ふ頭地区において津波・洪水等による浸水被害を軽減させる。 [大黒] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	0ha	18ha	72ha
2	大黒ふ頭地区において防災機能強化により、人命及び財産を保護する。 [大黒] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	0人	530人	712人
3	金沢地区において津波・洪水等による浸水被害を軽減させる。 [金沢] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	0ha	190ha	278ha
4	金沢地区において防災機能強化により、人命及び財産を保護する。 [金沢] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	0人	15199人	22216人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	一般	横浜市	直接	横浜市	高潮	港湾	海岸保全施設整備事業(大黒ふ頭地区)	設計 護岸600m 胸壁5,300m 陸間51基	横浜市						1,917	39	-	
	A09-002	海岸	一般	横浜市	直接	横浜市	高潮	港湾	海岸保全施設整備事業(金沢地区)	幸浦:上部工・消波工・胸壁 工935m 福浦:上部工・消波 工781m	横浜市						7,542	64	-	
												小計						9,459		
												合計							9,459	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	60	660			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	60	660			
前年度からの繰越額 (d)	0	46			
支払済額 (e)	14	158			
翌年度繰越額 (f)	46	548			
うち未契約繰越額(g)	46	405			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	76.66	57.36			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者との協議に日時を要したため	関係者との協議に日時を要したため			